



児童館・子育て支援センターで遊ぼう!



詳しくはこちら▶



7月の広場・講座

問合せ こども未来課 (TEL23-7622)

施設名	内容	日時
城北子育て支援センター (TEL23-0355)	講座「オカリナ演奏」	1日(水)10:30~11:00
	広場「パネルシアターを見よう」	8日(水)10:30~11:00
	ミニミニ広場	22日(水)10:30~10:45
作手子育て支援センター (TEL38-1351)	今月のチャレンジ「みずあそびをたのしもう」	月~金10:00~11:30
	広場「七夕会」	7日(火)10:00~10:30
	広場「色水であそぼう」	21日(火)10:00~10:30
長篠子育て支援センター 児童館たんぽぽ (TEL32-3221)	広場「絵本読み聞かせ、手遊び」	月~金11:00~11:30
	講座「乳幼児の性教育」※要予約・定員10組	10日(金)10:30~11:30
	講座「親子遊び・読み聞かせ」	15日(水)10:00~11:00
鳥原児童館 (TEL23-7001)	パピークラブ「リトミック」	9日(木)10:30~11:00
	すくすくクラブ「水遊び」	23日(木)10:30~11:30

7月 緊急当番医

ホームページID 165170741

診療受付時間

土曜日 ▶ 17:00~20:30

専門科 ▶ 19:00~22:30

※日曜日は9:30~16:30

診療日

7月1日(水)

さくら眼科(上平井)22-4100

7月4日(土)

茶臼山厚生病院(富沢)22-2266

7月15日(水)

春日眼科(杉山)24-3222

7月21日(火)

皮フ科新栄クリニック(平井)

24-6022

7月25日(土)

星野病院(大野)32-1515

電話で症状を連絡の上、

「マイナ保険証など・各種受給者証・お薬手帳」を持参してご来院ください。医師の都合により、変更することがあります。

夜間診療所

ホームページID 744449602

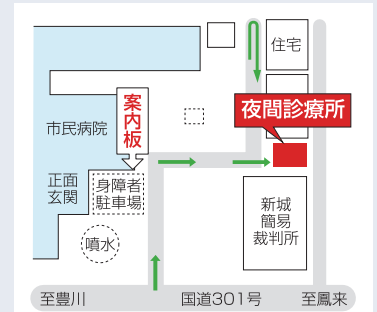
電話で症状を連絡の上、ご来院ください。

受付 ▶ 毎日19:30~22:30

科目 ▶ 内科、小児科

場所 ▶ 夜間診療所(字北畑54-1)

電話 ▶ 24-1161



休日診療所

ホームページID 728708613

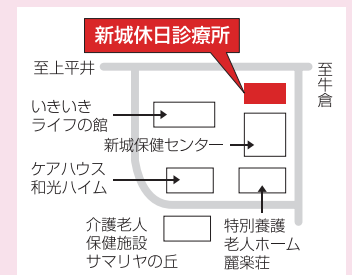
9:00以降に電話で症状を連絡の上、ご来院ください。

診療日 ▶ 日曜、祝日、8月15日、12月30日~1月3日

受付 ▶ 医科 9:30~11:30
13:00~16:00
歯科 9:00~11:30

場所 ▶ 休日診療所
(矢部字上ノ川1-8)

電話 ▶ 23-3665





ホームページID 751376216 (ほのか診察室) 問合せ 市民病院(代表) (Tel.22-2171)

夏を元気に乗り切ろう

監修
市民病院
医事課

夏にかかりやすい病気

【ウイルス感染症】

夏のウイルス感染症は主に飛沫感染と接触感染で広がります。例えば咳やくしゃみに含まれたウイルスを近くの人が吸い込むことで感染します。

●手足口病：エンテロウイルスの感染で起こり、手のひら・足の裏・口内に米粒大の発疹がでます。発熱は軽く、発疹には痛みが出ることもあります。



●ヘルパンギーナ：コクサツキウイルス(エンテロウイルスの一種)が原因で、突然38〜40℃の高熱が出て、のどや上あご奥の粘膜に小さな水疱性発疹ができます。1〜4歳の幼児に多く、激しいのどの痛みや食欲不振、頭痛などを伴うことがあります。

●咽頭結膜熱(プール熱)：アデノウイルスの感染が原因で38〜39℃の発熱と、のどの痛み、結膜炎(目の充血)を伴います。

【食中毒】

暑さで食べ物が傷みやすくなるため、食事の管理や手洗いなどの衛生対策をしっかり行うことが重要です。カンピロバクター、サルモネラ、O157などが原因で、下痢、嘔吐、腹痛の症状があります。



予防と対策

●手洗い、うがい、手指消毒
●汚物の適切な処理：嘔吐物や排泄物にはウイルスが多いため、次亜塩素酸ナトリウムなどで消毒する。
●食品の加熱・管理：生肉は避け、食材は中心部までしっかりと加熱しましょう。調理後は早めに食べましょう。

【熱中症や脱水症】

脱水症状とは、体から水分・塩分などの電解質が失われた状態の事です。脱水症状になると、頭痛めまい・吐き気をはじめとしたさまざまな症状が現れます。

また脱水症状が続くと血液がドロドロの状態となり、脳梗塞・心筋梗塞を引き起こすきっかけにもなります。

★居室内では窓を開けていても、無風状態で冷房や扇風機などを使わずに30分以上いる場合は熱中症になる事があります。

熱中症対策

①こまめな水分補給
のどの渴きを感じる前に水分を取る習慣をつける。塩分も併せて補給する。



②暑さを避けた涼しい環境の確保

外出時には、帽子や日傘を利用し、直射日光を避ける。服装を工夫し、襟元を緩めたり、ゆったりした服を着たりするなど通気をよくする。室内では、冷房を活用し、室内温度を28℃以下に保つ。

③規則正しい生活と適切な休憩
暑い時間帯(特に午前10時〜午後3時)はできる限り野外活動を避ける。外出する時は定期的に日陰や涼しい場所で休む。十分な睡眠をとり、体調を整え、暑さに強い体を作る。



④バランスの良い食事

塩分と栄養を補給する。夏は汗で多くのミネラルが失われるので、野菜や果物、魚などを積極的に食べる。冷たい飲食物は内臓を冷やし、消化機能の低下や免疫力の低下などを引き起こす可能性があるのに注意する。



充実した夏を過ごせるように日々の生活習慣を見直しましょう。



地域に火を灯すオトコ達の物語 ～地域おこし協力隊～

空き家クエスト始動! まちなかは「冒険の舞台」

「いつか自分のお店を持ちたい」、「地元で面白いことを仕掛けたい」などの想いを抱きつつ、独りではその一歩がなかなか踏み出せない。そんな方のための新プロジェクト「空き家クエスト」が始まります! まちなかを「冒険の舞台」に見立て、空き家というステージでアイデアを形にする、まち全体を巻き込んだプロジェクトです。「独りじゃない」のがこの冒険の強み。私たちのチームには金融機関やまちづくりのプロが揃っており、事業計画から融資まで全力で伴走・支援します。

現在、一緒に盛り上げてくれる「冒険者」を募集中です。まちおこしに成功した事例「クローバー通り商店街」(浜松市天竜区)の見学ツアーも企画しています。地元に戻ってきた方や新しい挑戦をしたい本気の方、大歓迎です。人生を変えるような冒険を一緒に始めませんか?
(今井真央)



問合せ 産業政策課 (Tel.23-7634)

冒険の拠点は、ここから!

「冒険」の第一歩として、拠点となる「おしごとトライアルオフィス ふらっと」が新城駅徒歩1分、セントラルハイツの一角にオープンしました! まちなかを盛り上げる先駆けとして、私たち協力隊がまずはスタートします! 名前の由来は、誰でも「ふらっと」立ち寄ることができ、肩書きのない「フラット」な関係で話すことができる場所にしたいからです。ここでは、①キャリアの悩みをじっくり聴く「おしごと相談」、②世代を超えて語り合う「新城ミライカイギ」、③ちょっとした「コワーキング※」を計画しています。

「何か始めたい」、「今の働き方、どうしよう」といった想いを持つ皆さん、ぜひ、ふらっと立ち寄りに来てくださいね!
(山本颯太)
※コワーキング…1つのオフィス空間を共有しながら、お互いに独立して仕事をする働き方

◀おしごとトライアルオフィス
ふらっと所在地

織田・徳川連合軍が岡崎を出発して、設楽原の地に到着したのは5月18日。そしてその翌19日には約2kmにもわたる馬防柵を完成させているため、突貫工事にも関わらず、かなり手際よく施工されたことが推測できます。



戦いの前線に布陣する徳川家康は、5月19日付で家臣の石川数正・鳥居元忠に手紙を送っています。その手紙には、「設楽原の地の様子を推測して、馬防柵を念入りに準備するように。」とあります。その中でも「事肝要候」(このことが肝要である)の一文があり、馬防柵の重要性を強調した上で設楽原の防備体制を至急強化するように指示をしています。

天正3年5月、長篠・設楽原の戦いで織田・徳川連合軍が構築した「馬防柵」は、兵1人に1本ずつの丸太と縄を持たせて現地で作らせたと伝えられています。

再発見!
わがまちの文化財・施設紹介
問合せ 設楽原歴史資料館 (Tel.22-0673)

防御の要・馬防柵

名古屋大学と市は、医療、健康、ライフスタイルの包括連携協定により協働しています



奥三河ミライバレープロジェクト

vol 37

文責／名古屋大学
大学院医学系研究科
人間拡張・手の外科学

教授
やまもと みちろう
山本 美知郎

問合せ 政策企画課 (TEL23-7620)

身体活動の記録

かつては、身体活動の記録として1日の歩数を「万歩計」を使って数えていました。今では、スマートフォンやスマートウォッチなどの台頭により、歩数だけでなく、心拍数や消費カロリー、睡眠の質などの日常生活の活動情報を手軽に把握できる時代になっています。

ここ近年注目されている身体活動の一つが「手の動き」の記録です。これまでは、手の使い方を定量的に評価することはほとんどできませんでした。近年ではスマートウォッチに搭載されている多様なセンサーのデータを解析することで、「どれくらい手を動かしたか」「どのような動作が多いか」



などの情報を可視化できるようになりつつあります。この技術が発達すると、数値化した手の活動量を、身体活動の低下や体調変化のサインとして健康管理に活用できる

かもしれません。また、手の動きの低下が運転中の居眠り防止などに活用されることも期待されます。

歩くことを「見える化」した万歩計のように、これからは「手の使い方の見える化」が健康意識を高める時代になるかもしれません。日常のさりげない動きで健康のヒントを得られる未来がすぐそこまで来ています。



新城図書館だより

7月の休館日 21日(火)、31日(金)
開館時間 9:00~20:00

新城図書館
ホームページ▶



〈今月のチュウモク本〉

一般書

「もうひとつ、いいですか?」

みたに こうき
三谷幸喜／著
おぎの
ペリー荻野／著
背ラバル 778.8326



テレビ愛好家の二人が、大河ドラマや刑事ドラマ、バラエティなど、愛する番組について熱く語り合います！お宝エピソードも満載です。

問合せ 新城図書館 (TEL.23-2333 FAX.24-3415)

その他の新刊実用書を紹介します。

「にっぽんの花地図」

はなまっぷ／著 291.0/26

「へんな道路標識」

ごとう よしき
後藤欣樹／著 514.2326

「鶏が主役！超たんぱくめし」

かとう たつや
加藤超也／著 596.3/26



～「新城図書館まつり 2026」開催のお知らせ～ 開催7月25日(土)26日(日)

25日のイベント

- 「じゃばら本作り&手づくり絵本の読み聞かせ」
手づくり絵本の会「おむすびころりん」
【絵本展7/22(水)~7/29(水)】
- 歴史講座「新城開府450年 長篠城から新城城へ」



マジック教室、ちょこっと工作、おはなしの国、英語であそぼ、甲冑試着体験もあります。

26日のイベント

- 「絵本×大道芸ライブ」
大道芸人・オマールえびさん
- 「実話風現代怪談『怪奇紙芝居』」ほか
怪奇紙芝居師・赤井千晴さん



★事前申込の受付開始は7/1(水)~です。

申込はこちら▶





Mayor Column

vol
12

市長コラム

第2次新城市若者総合政策

第12期新城市若者議会の初回の会議が開催され、19人の委員・市外委員の熱のこもった所信を聞かせていただき、大変心強く思いました。新城有教館高等学校の生徒9人の参加があり、その半数以上が市外在住者であります。高校生をはじめ若者が、市町村の枠組にとらわれずに連携し、共にまちづくりを考え実践されることに感謝します。地域の未来が「若者が活躍するまち」であるために、「こうありたいんだ」という夢と希望を持って、楽観的でもいいから規制概念にとられないZ世代ならではの着眼点で目標設定をして進んでほしいと思っています。



リユースの広場

問合せ 生活環境課(Tel.23-7629)

ホームページID 974249512

譲りたいもの

- ・2段ベッド(木製)
- ・ひな人形の毛氈(7段用/130cm×3m)
- ・東郷中学校学ラン165B
- ・フラフープ
- ・エレクトーン

譲ってほしいもの

- ・押切機
- ・鳳来中学校体操服(夏・上/150~160cm)
- ・有教館高校体操服(黄色ライン)L
- ・千郷中学校体育館シューズ(23.5cmか24.0cm)
- ・東郷西小学校体操服(夏冬上下/120cm~140cm)
- ・ジュニアシート
- ・東郷中こども園の園服L
- ・トミカ

掲載申請はこちら▶

(電話、メールでも受付可)

※譲りたいもの・譲ってほしいものは無償提供に限ります。



考えよう!

ごみの減量

vol
27

問合せ 生活環境課(Tel.23-7629)

ごみ処理の状況調査結果

毎年、愛知県が各市町村の一般廃棄物排出状況などの実態調査を行っています。令和6年度の調査結果を一部ご紹介します。

この結果から、県内で比較するとごみの排出量が多いと分かります。特にリサイクル率は前年度より約3%減少しました。皆さんがごみの重量を少しでも減らすことができれば市全体のリサイクル

率向上につながります。家庭から出る可燃ごみの約2割は生ごみで、「水切りがされていないもの」や「消費期限切れで捨てられた食材」も含まれます。生ごみを捨てる前に水気をよく絞ることや、食材の消費期限をよく見て、食べ切ることで、ごみの減量につながります。ご協力をお願いします。

	新城市	愛知県	順位(県下54市町村)
資源を含むごみの量 (1人1日当たり)	862g	813g	39位
資源を除くごみの量 (1人1日当たり)	699g	661g	39位
家庭系ごみの量 (1人1日当たり)	551g	463g	49位
リサイクル率	19.1%	22.1%	28位

※リサイクル率以外の指標は、値が小さいものほど高い順位としています。



福祉のお仕事

第18話

問合せ 高齢者支援課 (Tel.23-7688)

市には「新城市福祉従事者がやりがいを持って働き続けることができるまちづくり条例」があります。福祉に関わる仕事は多岐にわたり、私たちの生活に欠くことはできません。やりがいと魅力ある「福祉のお仕事」を紹介します。

新城はぐるまの会

今回は昭和57年発足のボランティア団体「新城はぐるまの会」を紹介します。全ての人が住み慣れた地域で安心して生活し、誰ひとり取り残されないために、地域とのつながりも大切です。会員は希望により各部に所属し、活動しています。高齢者宅への訪問や、市内各施設への奉仕活動は40年以上継続しています。また、年1回、会員同士の交流を深め、見聞を広めるために「市外研修」と、有事の時に活動できるよう「炊き出し・防災講習」を実施しています。興味のある方は私たちと一緒に活動してみませんか？

「新城はぐるまの会」は新城市赤十字奉仕団と兼務しています。

各部の紹介

友愛訪問部

定期的に一人暮らしの高齢者や高齢者世帯のお宅に訪問し、様子を確認します。部員は講習を受け、「高齢者安心生活サポート員」として活動します。

施設奉仕部

市内福祉施設に毎月1回伺います。各施設の要望に添って、お話し相手などのお手伝いをしています。場合によっては一緒に作業することもあります。

点訳部

視覚障害者の要望に応じて点訳本などを作成します。市内小中学校の「福祉体験教室」の講師としても参加しています。また、ボランティア養成講習会のお手伝いもしています。

音声訳部

視覚障害者に向けて、文字情報を読み上げ、音声情報にする活動です。広報しんしろや「声のはぐるま」をCDやテープにする作業をしています。継続的に勉強会を行っています。利用者を募集しています。

要約筆記部

難聴者へ話の内容をまとめて、文字で音声情報を伝える技術を学んでいます。携帯ホワイトボードで、筆談の実践練習や、毎月、テーマに添った勉強会をしています。

赤十字AC部

平成26年に発足した部です。赤十字が推奨する防災・減災を地域に広めたり、救急法など、指導員による講習会を行ったりします。現在、愛知県支部よりモデル奉仕団の指定を受け活動しています。

手話部

聴覚障害者の方と交流をしながら生きた手話を学んでいます。「福祉体験教室」の依頼が増え、活動の場が広がってきました。定期的に勉強会を行っています。

身障ガイド部

視覚障害者の介助を学んでいます。「福祉体験教室」では、生徒が白杖を使い、目が見えない体験をし、困っている方を見かけたら、支援できるように学習しています。



しみのトビラ

家庭訪問型子育て支援・ホームスタート ホームビジター(ボランティア)募集

ホームスタートとは、研修を受けた子育て経験のあるホームビジター(ボランティア)が、約4回(1回2時間程度)、子育て家庭に出向き、一緒に家事・育児をしたり、話をしながら過ごしたりする家庭訪問型の子育て支援です。研修を受け、ホームビジターになってくださる方を募集しています。

講座日程 ▶ 9月15日(火)・29日(火)・10月6日(火)・
13日(火)・27日(火)・11月10日(火) (全6日)

※事前説明会:7月28日(火)10:00~11:00に八楽児童寮で開催します。

時間 ▶ 10:00~15:30

場所 ▶ 八楽児童寮内

費用 ▶ 無料

受講条件 ▶ 子育て経験があり、全講座を受けられること(日程が合わない場合補講あり)

問合せ・申込み ▶ ホームスタートしんしろ:手塚・森田
(Tel080-1587-8581)

自然農法セミナーin新城

農薬や化学肥料、除草剤などをできるだけ使わない、安心・安全な野菜の作り方を学び、一緒に作ってみませんか?楽しく学べるセミナーです。

日にち・内容 ▶

7月18日(土)秋野菜の植付け準備、大豆種まき

8月8日(土)秋野菜の苗づくりと種まき

9月19日(土)秋野菜の植付けと栽培の実際

10月3日(土)秋野菜の管理作業、春野菜の種まき

11月21日(土)春野菜の植付け

時間 ▶ 9:30~11:30

場所 ▶ 長篠字広面6-5

費用 ▶ 各日1人1,000円

講師 ▶ 板坂康行(株)MOA商事自然農法普及員

その他 ▶ セミナー日が雨天の場合は中止にする場合があります。実習で栽培した大豆を使って「味噌づくり講座」を来年3月に予定しています。

問合せ ▶ 鳳来普及会事務局:夏目
(Tel080-8975-1613)



なすとポテトのアヒージョ



● 材料(4人分)

なす……………2本
じゃがいも……………2個
エリンギ(好みのきのこ)……………2本
ニンニク……………2片
ミニトマト……………4個
赤唐辛子(輪切り)……………小さじ1
オリーブオイル……………150ml
塩……………小さじ1
パセリみじん切り……………適量
フランスパン(好みで)

● 作り方

- 1 ジャがいもは洗って水気を拭き、皮付きのままくし形に切り電子レンジ500Wで3分ほど加熱し冷ましておく。なすとエリンギ(好みのきのこ)は、同じくらいの大きさの乱切りにする。ニンニクは薄切り、ミニトマトは半分に分けておく。
- 2 小さめの鉄鍋(陶器鍋、フライパンなど)にオリーブオイルを入れ、中火にかける。ニンニク、塩、赤唐辛子を入れて香りがしてきたら、じゃがいも、エリンギ、ミニトマトの順に加え、最後になすを入れて更に加熱する。
- 3 なすがしんなりしてきたら火を止めてパセリを散らす。好みでフランスパンなどを添える。

まちの話題

基本火災訓練会

5月10日(日)



市内消防団は5月10日(日)に、令和8年度基本火災想定訓練会を実施しました。この訓練は、消防団員が火災現場で消火活動を行うための基礎の定着を目的としています。全34班が参加し、出勤から火災を鎮圧させるまで、一連の動作を確認しました。訓練終了後、消防職員とより良い活動を行うために振り返りをしました。

第45回作手古城まつり

5月10日(日)



作手清岳の亀山城址で、地元の小学生約50人が水鉄砲で攻城戦を体験しました。階段で整備された本丸へ通じる登り口を利用し、守る側と攻める側に分かれ白熱の撃ち合いを楽しみました。このイベントは、遊びを通じて城の構造を学ぶ目的で企画されており、地域の歴史に触れる貴重な機会となりました。

ホストファミリー募集

高校生8人と先生1人がハンガリーから新城を訪問します。ホームステイを受け入れてくださるご家庭を募集します。この夏はヨーロッパの若者と国際交流をしてみませんか。

期間▶8月25日(火)～29日(土)(4泊5日)※予定

対象▶国際交流に興味があり、朝夕の送迎などが可能な方。1人1泊につき1,000円の謝礼有。

申込▶新城市国際交流協会ホームページから申込書をダウンロードし、7月24日(金)までにメール・郵送・直接のいずれかで提出

問合せ▶新城市国際交流協会

(TEL23-1940、メールsiea@tees.jp)



▲協会ホームページ



▲令和6年度モンテネグロ若者訪問(ホームステイ)の様子

多国籍運動会 新城ミニリンピック

市内外国人との交流スポーツイベントを開催します。豪華(?)賞品を目指してチームで楽しく盛り上がりましょう!年齢や運動経験を問わず、どなたでも参加できます。全員に参加賞あり。

日時▶7月18日(土)9:30～11:30(受付9:15～)

場所▶つくで交流館(雨天:作手小学校体育館)

対象▶小学生以上、小4以下は保護者同伴。チームは主催側で決定します。

費用▶無料(60人程度・先着順)

申込▶7月9日(木)までに

申込フォームから申込み

問合せ▶新城市国際交流協会

(TEL23-1940、メールsiea@tees.jp)



▲申込フォーム

